



2026. 3

もう気が付けば3月ですね😊春を感じるまであと少しでしょうか🌸
今月のファミサポ通信は、まかせて会員さんによるコラムの紹介もしています。

裏面の子育てでコンシェルジュ
通信も見てくださいね♡

事務局より

令和7年度も残り1ヶ月となりました。まかせて・どっちも会員の皆様におかれましては、ご多用・ご多忙のところ、安全安心なサポート活動をしていただいておりますこと、事務局から御礼と感謝を申し上げます。本当に有難うございます。ファミリー・サポートの活動は、双方のコミュニケーションを大事にさせていただくことがとても大切になります。会員同士が敬意と感謝の気持ちで、令和8年度も引き続きよろしくお願いたします💡

事務局よりお願い



【おねがい会員の皆様へ】

「依頼内容の変更」「依頼していた活動の終了」等、現在活動中の申請状況に変更が発生した場合には、事前に事務局までご連絡ください。

また、「住所変更」「令和8年度に向けて新たにお子様を追加登録したい」等、これまでの登録内容に変更が発生した場合には、改めて書類の提出が必要になります。お手数ですがパルながいずみまで来所ください😊
注)：お子様の追加登録をする際は、追加するお子様の写真1枚を持参してください。

【まかせて・どっちも会員の皆様へ】

お仕事やご家庭の事情等により、活動が難しくなった際は、そのタイミングで事務局までご相談ください😊

子育てを応援する『まかせて会員』さんの紹介

『まかせて会員』として、活動して下さっている皆様のコラムを紹介していきます♪

『恩送りで、笑顔あふれる長泉町❤️』 白砂 幸子さん

私には38歳になる知的障害の息子がいます。振り返ると子育てと仕事に苦勞した思い出ばかりが蘇ります。主人は遠距離通勤で仕事の帰りが遅く、当時は障害のある我が子の保育園も幼稚園も無く、育児に迷い困っていても両親しか頼ることができませんでした。しかし両親の自由な時間を奪うことも申し訳なく肩身の狭い思いでした。子育てがうまく行かず、イライラし、自由に一人で外出もできず、本当に辛く心に余裕がありませんでした。結局仕事を辞め「どうして、私ばかりが苦勞するの!!」と恨み節の心に後悔です。

何気なく開いた長泉町広報誌で、「ファミリー・サポート事業」の記事に出会い、核家族で共働きのパパ・ママは、精神的にも、体力的にも私と同じように悩んでいる人はいるだろうと思い登録をすることにしました。仕事、家事、子育てがうまく回ると、ママの笑顔は継続し、子どもに対して愛おしいという気持ちがどんどん増えます。そこで微力ではありますが、無力ではないと、子育ての応援団の一員となり活動しています。

私が応援した内容は、①園へ迎えに行き祖父母宅まで送り届ける。②遠距離通勤でパパの帰宅が遅いため3人のお子さんのお風呂の介助支援。③体調の悪いママの代わりに幼稚園送迎。④放ディから引き継ぎ、まかせて家で夕食後パパの迎えまで預かる。こんなことをしています。

最後に、主人は要介護でデイサービスにお世話になりスタッフの方に見守られ助けていただいています。他人の力を借りることで、私の心に余裕ができ笑顔の絶えない家族になりました。

子育てしやすい町、長泉町のすばらしい環境を有効活用することでみんなが幸せになる町、長泉町。一人で悩まず、ファミサポを媒介に笑顔の輪ができることを願います。

長泉町こども交流センター パルながいずみ
ファミリー・サポート・センター事務局(担当：小田)
電話：055-988-1086
お気軽にお問い合わせください☆

いつも長泉の子育てのサポート
ありがとうございます♡
お忙しい中、毎回依頼を快く引き受けて
下さり、感謝の気持ちでいっぱいです!!
これからもよろしく
お願いたします。

